

講義科目名称： ジェンダーとセクシュアリティ

授業コード： 2220100400

英文科目名称： Gender and Sexuality

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	選択必修
担当教員			
◎徐淑子、上田恵			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎徐 淑子</p> <p>【研究室】 316</p> <p>【メールアドレス】 上田 恵 共同研究室 3</p> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP 1】 ◎</p> <p>【DP 2】 ○</p> <p>【DP 3】</p> <p>【DP 4】</p> <p>【DP 5】 ○</p> <p>【DP 6】</p> <p>【DP 7】</p>
------	--

到達目標	<p>①社会の中の性別役割規範やジェンダーステレオタイプに気づき、身近な事例を上げることができる。</p> <p>②セクシュアリティを人権と結びつけて説明することができる。</p> <p>③LGBTQをとりまく状況や課題を、他者に簡潔に説明できる。</p> <p>④ジェンダーとセクシュアリティにかかわる問題と看護実践のつながりについて、自分の意見をもつ。</p>
------	--

授業概要	<p>生物学的な性(sex)と社会的な性(gender)の違い、社会化と性別役割規範(男らしさ、女らしさ)、性別と職業選択、SOGIと性的少数者(LGBTQ)、社会制度の中の異性愛中心主義、性の健康・権利などのトピックをとりあげ、私たちの日常生活や看護医療の領域において、ジェンダーとセクシュアリティが、どのようなかたちでかかわるのかを、考え学ぶ。</p> <p>*各回の進度や受講生の関心により、学習内容が変更されることがあります。授業形態は、集合対面を基本とします。</p>
------	---

授業計画	<p>1 導入 授業形態：対面 学習内容： 受講オリエンテーション、だれもが安心できる社会、人の性の多面性・多様性 備考：(担当) 徐</p> <p>2 ジェンダーステレオタイプ 授業形態：対面 学習内容： 子どもの社会化と性別役割の獲得、ジェンダーステレオタイプの影響 備考：(担当) 徐</p> <p>3 社会の中の性別役割規範 授業形態：対面 学習内容： 性別役割分業と家族、非婚化現象、「男性」問題 備考：(担当) 徐</p> <p>4 看護職とジェンダー 授業形態：対面 学習内容： 職業選択の性差、女性役割とケア、看護職と女性の社会進出、男性看護師をめぐる状況 備考：(担当) 徐</p> <p>5 LGBTQをめぐる社会状況 授業形態：対面 学習内容： SOGIとは、LGBTQに対する社会的排除、メンタルヘルスへの影響、カミングアウトとアウトティング 備考：(担当) 徐</p> <p>6 DSD(性分化疾患)から考える「性別」 授業形態：対面(予定) 学習内容： 「からだの性」と遺伝子、DSDに対する誤解と偏見、DSDをもつ人のケアニーズ 備考：(担当) ゲストスピーカー</p> <p>7 性的マイノリティの家族形成</p>
------	---

	<p>授業形態：対面 学習内容： 多様なカップルの家族形成 子どもをもつ権利と子育て上の課題 備考：（担当）上田</p> <p>8 まとめ 授業形態：対面 学習内容： 包括的セクシュアリティ教育に向けて 備考：（担当）徐</p>
事前・事後学習	①事前学習：「どこカレ」授業ページの受講前アンケートに回答する。アップしてある資料を閲覧する。わからないことばをリストアップする・図書館やインターネットで調べる。②事後学習：「どこカレ」にアップしてある動画等を再視聴する。
評価方法、評価基準	評価方法：各回出題の授業内課題（配点30%）、期末レポート（配点70%）。 評価基準：課題およびレポート出題時にお示しします。また、「どこカレ」のコースページにも記します。
必携図書	指定の教科書はありません。必要な資料は、授業時間ごとに配布します。
参考図書・資料等	青野篤子他(2022)：[新版]ジェンダーの心理学-男女の思い込みを科学する-，ミネルヴァ書房。 伊藤公雄，牟田和恵編(2015)：ジェンダーで学ぶ社会学[全訂新版]，世界思想社。 風間孝他(2018)：教養のためのセクシュアリティ・スタディーズ，法律文化社。 ユネスコ編(2020)：国際セクシュアリティ教育ガイダンス【改訂版】-科学的根拠にもとづいたアプローチ，明石書店。
受講、課題、資料配布等のルール	毎回の授業でみなさんに課題に取り組んでいただきます。課題は、出席票を兼ねますので、忘れずに提出してください。受講にあたって必要な情報や資料は、「どこカレ」のコースページにて提供しますので、受講前後に欠かさず閲覧なさってください。
教員からのメッセージ	すべての人が、それぞれのセクシュアリティとジェンダーを生きています。つまり、「性の多様性」とは「生の多様性」に他なりません。自分自身もその「多様性」の一部であると知ることが、他者との共存を可能にし、安全で真に開かれた社会を構築するための第一歩となります。（徐） 多様なカップルの家族形成を通し、当事者のニードや生殖の権利をめぐる様々な課題、問題を専門職としてどのようにとらえるのかを考えていきたいと思います（上田）
オフィスアワー	